

フォルダ「6」について

このフォルダには、「第 6 章 離散フーリエ変換と逆離散フーリエ変換」に関連する、

	ファイル名	概要
1.	楽器_バロック リュート.jpg	バロックリュートの写真
2.	楽器_ リコーダー.jpg	ソプラノリコーダーとアルトリコーダーの写真 ※諸事情により、本文中に登場するリコーダーと種類が異なります。
3.	ハニング窓 なし.wav	信号 $x(t) = \cos(2\pi \times 440 \times t) + \sin(2\pi \times 440 \times t)$
4.	ハニング窓 あり.wav	信号 $x(t)w_N(t) = \{\cos(2\pi \times 440 \times t) + \sin(2\pi \times 440 \times t)\} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{1}{2} \cos(2\pi \times 440 \times t) \right\}$

という 4 つのファイルが収められています。

「楽器_バロックリュート.jpg」と「楽器_リコーダー.jpg」は、124～125 ページに対応しています。楽器の外観を知ってもらうために用意したファイルです。

「ハニング窓なし.wav」は、110 ページの例題 1 に対応しています。「ハニング窓あり.wav」は、140 ページの例題 2 に対応しています。

なお「ハニング窓なし.wav」と「ハニング窓あり.wav」における標本化間隔は、 $\frac{1}{22050}$ [s]です。量子化レベル数は、 $2^{16} = 65536$ です。

【謝辞】

上表における下部 2 つのファイルを作成するにあたり、小川智哉/渋谷道雄/渡邊八一『Excel で学ぶフーリエ変換』（オーム社）のマクロを使用致しました。マクロの使用を快諾された渋谷道雄氏と渡邊八一氏に深くお礼申し上げます。